

九州乳業製造の牛乳製造再開に関するお知らせ

いつも生協をご利用頂きありがとうございます。

このたびは、九州乳業製造の牛乳につきまして、代替商品のお届けや供給中止が発生し、組合員の皆様にはご心配とご迷惑をおかけし、大変申し訳ございません。

九州乳業では18日以降工場の総点検を実施、再発防止にむけた対応を行い、商品製造再開後の10月30日から11月5日までの1週間、製造商品の増菌検査(加速試験細菌検査)で、品質に問題ないことを確認しました。

11月14日(土)に日本生協連、コープ九州事業連合、エフコープでコープ商品の製造再開時の点検を行い、11月16日(月)から共同購入・店舗ともに九州乳業製造の牛乳のお届け、品揃えを再開いたしますので、お知らせいたします。共同購入で供給中止していました九州乳業の商品および店舗で取り扱いの九州乳業商品も同時に取り扱いを再開します。

増菌検査とは、法令で定められた通常の検査より、高温度に設定して菌の増殖を加速させる検査で、牛乳に表示している賞味期限まで一定の品質に保つことができるかを、早く推定するために行なっています。

これまでの経過

九州乳業は10月12日(月)と17日(土)製造分の牛乳において、自主的に実施している増菌検査(加速試験細菌検査)で、未開封の状態でも賞味期限内に品質劣化が起こる可能性がある結果がでたため、牛乳の製造を中止し、総点検を行なっておりました。

今回の要因と対応策

九州乳業では、今回の商品回収後、工場の総点検を実施。設備、作動、交換等の点検を実施し、10月25日(日)、26日(月)にかけて日本生協連、コープ九州事業連合、エフコープによる工場点検を実施しました。10月12日(月)製造分は、牛乳を殺菌した後充填するまでの貯乳タンクへ送るバルブに亀裂が生じ、外気が混入したことが原因でした。10月17日(土)製造分は牛乳を殺菌後に貯乳しているタンクのバルブのパッキンに一部変形が見つかり、乳成分が残っていることがわかりました。

また、充填機の透明なパイプ部のパッキンに隙間が生じたことから、外気が混入した可能性がありました。対策としてこれらの部品の交換を実施、また他の部品やバルブの総点検と、社内規定で設定していたバルブや部品の点検、交換計画が守られていないことがわかりましたので、規定通りの点検、交換を確実に実施するよう確認しました。

商品再開にあたり確認を行なったこと

10月25日(日)、26日(月)工場点検に工場点検をおこない、バルブ部の部品交換、充填機の透明パイプ部の交換、製造ラインの総点検、部品の消耗度合いにあった交換計画を作成しなおすことを要請しました。九州乳業は、10月30日から一般商品を中心に、徐々に製造を再開しています。10月30日から11月5日までの1週間、毎日製品検査の結果報告を受け、品質に問題ないことが確認できました。製造体制、製造工程も問題ないことを確認しました。

11月14日(土)に、コープ商品の製造点検を実施し、16日からの商品お届け、品揃えを再開いたします。11月24日(火)・25日(水)は九州乳業の再開後の経過の確認を行ないます。

11月 週以降のお届け予定

「コープ牛乳(産地無指定)1L(青箱)」につきましては、九州乳業への急な生産の集中を防ぐため、製造工程の安定確認、安定的な製造体制が確認されるまで当面の間、代替品として、熊本県酪農業協同組合連合会で製造した牛乳をお届けします。

また、お届け、品揃えを休止していましたコープ九州「くじゅう牧場牛乳1L」とエフコープ「低脂肪乳2.0 1L」の2品と九州乳業「ゆふいんの薫り1L」、「まろやか低脂肪乳1L」も再開いたします。

					
CO・OP 牛乳 (産地指定) 1L (赤箱)	CO・OP 牛乳 (産地無指定) 1L (青箱)	CO・OP 牛乳 (産地指定) 500mL	CO・OP 牛乳ミニ (産地指定) 200mLx6, 200mL	Qくじゅう牛乳 1L	エフ低脂肪乳 1L
九州乳業製造	熊本県酪製造	九州乳業製造	九州乳業製造	九州乳業製造	九州乳業製造
エフコープ、コープさが生協、ララコープ、生協水光社、コープおおいた	エフコープ、コープさが生協、ララコープ、生協水光社、コープおおいた、	エフコープ、コープさが生協、ララコープ、生協水光社、コープおおいた、	エフコープ、コープさが生協、ララコープ、生協水光社、コープおおいた、	エフコープ、コープさが生協、ララコープ、生協水光社、コープおおいた、	エフコープ、生協水光社

今回の件につきましては、大変申し訳ございませんでした。深くお詫び申し上げます。

これからもよりよい品質の商品を組合員の皆様にお届けできますよう最善を尽くして参りますので、引き続き生協商品のご利用お願い致します。